



## サークル・同好会 活動の様子



### 第43回シルバーゴルフ大会(SGC)

6月6日(木)は、東条ゴルフ倶楽部で17名が参加しました。この日の気温は最高32度でしたが、時々風が吹き抜けて心地よく、全員冷たいお茶等で水分補給しながら、楽しくプレイをしました。全員が上位を目指し奮闘しましたが、結果は次の通りで、次回開催を約束して、散会しました。

----- 成績 -----

		グロス	ハンディ	ネット
優勝	西田 克己	91	18.0	73.0
準優勝	羽尻 安之	82	8.4	73.6
3位	山内 藤喜和	83	7.2	75.8

(敬称略)



次回は9月20日(金)に今回と同じ東条ゴルフ倶楽部で開催いたします。詳細な案内は8月号にてお知らせ致します。

幹事 岡田



### ハイキングのご案内

シルバー人材センター ハイキング同好会「さんぽ」会

#### 2019年8月例会



行先 生駒山地・くろんど園地  
 月日 8月17日(土)  
 集合時間 AM 8時00分  
 集合場所 JR三田駅改札口  
 参加費 300円(保険料等に充当)

雨天中止

※ コースは、その日の状況で変更する事があります。予めご了承ください。  
 ※ 参加は自由です、当日集合場所、集合時間までに参集ください。  
 お問い合わせは、土屋まで

### 絵手紙同好会



シルバー人材センター事務所2階ロビー  
'19/6/28 撮影



### 手作りコットン同好会



シルバー人材センター事務所2階ロビー  
'19/7/1 撮影

サークル・同好会 例会開催予定表

7月11日～8月15日

(サ)サークル室 (多)多目的室 (作)軽作業室 (外)屋外

日	月	火	水	木	金	土	時間帯
				11日	12日	13日	
							午前 午後
14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	
		ひばり会(作)～PM	コーラス(多) つくし(作)	オカリナ(作)～PM 尺八(サ)	大正琴(作)		午前 午後
21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	
	囲碁・将棋(サ)	絵手紙(サ)	コーラス(多) 手作りコットン(作)～PM 書道(多)	オカリナ(作)～PM 尺八(サ)	ひばり会(作)～PM		午前 午後
28日	29日	30日	31日	1日	2日	3日	
	囲碁・将棋(サ)			オカリナ(作)～PM 尺八(サ)	ひばり会(作)～PM 手作りコットン(サ)～PM		午前 午後
4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日	
	折り紙(多) 囲碁・将棋(サ)	大正琴(作)	コーラス(多) つくし(作)	オカリナ(多)～PM 尺八(サ)			午前 午後
11日	12日	13日	14日	15日			
		フォトさんだ(サ) 絵手紙(サ)	手作りコットン(多)～PM	オカリナ(作)～PM			午前 午後

ふれあい 給付金の手続き

ふれあいでは会員の皆様方の給付事業として、米寿祝い金・入院見舞金の給付金に該当する事項が生じた場合、下記に掲げる地域班役員さんに申請用紙を、お渡しておりますので、気軽にご相談下さい。

地域班 役員氏名 連絡先

三田 班	田村 敏文
三輪 班	垣内 義孝
広野 班	辻本 安正
藍・本庄 班	志方 啓祐
小野 班	岩磨 啓造
高平 班	平野 勲
フラワー 班	喜多 勇
ウッディA 班	洲上 均司
ウッディB 班	佐々木 八郎

(敬称略)

◎ 米寿祝い金について

米寿(88才)に達した時、現在の満年齢が88才になられた方です。

◎ 弔慰金について

会員及び配偶者が亡くなられた時。

◎ 入院見舞金について

会員が30日以上入院加療した時。

※ 事由発生後3ヶ月以内とします。  
但し 同一疾病で、再入院が30日以上であっても支給しない。

◎ 給付金の請求については、事由発生後、3ヶ月以内とします。

サークル・同好会代表 連絡先 (活動の詳細は下記代表までご連絡下さい)

ひばり会	岩本	「さんぽ」会	土屋
囲碁将棋	長村	大正琴	桑室
書道	西本	フォトさんだ	小木曾
尺八	坂井	絵手紙	木挽
つくし(詩吟)	中島	オカリナ	武川
コーラス	平野	スキー	後藤
手作りコットン	浦部	ゴルフ	野入
		折り紙	油井



シルバー いこいの広場

「K-19」(2002:米)

1961年、冷戦下のソ連において、偵察任務に出航した原子力潜水艦に起こった、実話を元にしたストーリーです。

航行中に船内に放射能漏れ事故が発生。偵察任務と言う状況の中、浮上も出来ず、船内の乗組員だけで、その対応をすることとなります。艦内と言う閉鎖された空間での出来事で、見ている方もパニック感に襲われます。更に内部での派閥争い、過酷な復旧作業、次第に減って行く酸素残量・・・果たして、乗組員と潜水艦は無事帰還することができるのでしょうか！?

